

2021 年度第 2 回鏡ヶ池会役員会議事録（案）

日 時：2021 年 10 月 22 日（金） 17:30～19:00

場 所：名古屋大学東山キャンパス 工学研究科 8 号館北棟 210 号室（土木工学専攻大会議室）

Zoom によるオンライン

出席者：三輪（16 期・会長），杉野（1 期），青木（3 期），遠山（5 期），加藤（7 期），寺島（8 期），石川（10 期），伊藤（11 期），水野（12 期），田中（13 期・会計幹事），向井（15 期），大東（16 期），織田（17 期），岩田（18 期），水谷（19 期），片山（20 期），後藤（21 期），中村（23 期），中野（24 期），野田（25 期），石川（27 期），川崎（29 期），荻野（30 期），石川（31 期），水野（32 期），香川（33 期），田代（35 期），中井（36 期・幹事長），判治（37 期・副幹事長・名簿担当），中村（39 期・会員・会計担当），宇佐美（42 期），酒井（44 期・名簿・広報担当），柿元（47 期・名簿担当），古市（56 期），森田（56 期・学生会会長），広瀬（57 期），豊島（東京支部担当），仙田（関西支部担当），椿（広報しゃち担当），趙（留学生担当）

敬称略

出席者数 40 名

報 告

1. 第 31 回総会報告 (中井) p.007
 - ・ 2021 年 6 月 26 日(土)に開催の鏡ヶ池会第 31 回総会の開催報告がなされた。コロナ禍を鑑みオンライン開催であったが、オンラインの利点を活かし、総会前に特別講演会（「名古屋城本丸御殿の復元について」渡邊美津子氏）を企画したことが報告された。総会の参加人数は 70 名程度とのこと。
2. 会費納入状況報告 (中村(友)) p.012
 - ・ 令和 2 年度の会費納入状況が報告された。若干ながら会費の納入率は上がっている。
 - ・ プレミアム会員に関する問い合わせが多数あったため、改めて、プレミアム会員の定義について確認があった（詳しくは資料を参照）。
3. 名簿 No.57 編集経過報告 (判治) p.013
 - ・ 名簿 No.57 編集経過報告がなされた。作業内容、スケジュールは例年通りとのこと。各期幹事には初校原稿が送付されるので、2 週間以内に確認頂きたいとの依頼があった。
4. しゃち No.62 編集経過報告 (椿) p.014
 - ・ しゃち No.62 編集経過報告がなされた。No.62 では 2 つの特集を設定したが、現在までに 9 件の寄稿が寄せられているとのこと。
5. 教室後援基金報告 (田代) p.016
 - ・ 鏡ヶ池会教室後援基金の令和 3 年度利用状況が報告された。特別講演会講師謝礼 1 件，留学生の終身会員資格 3 件，Newsletter デザイン費・翻訳費の支出があった。

- ・ 年間 30 万円程度の支出が見込まれているが、増資の目途がつかないため、後援基金の運用ルールの見直しの必要性が報告された（詳細は審議事項にて）。
6. 支部活動報告 (豊島) (仙田)
- ・ 東京支部、関西支部ともに、コロナ禍で各種行事は中止となったことが報告された。今後の行事の実施可否については、コロナの状況を確認しながら幹事団で検討していくとのこと。
7. 教室近況報告 (戸田 代理：中井) p.018
- ・ 郭静先生が中国科学院へ転出されたことが報告された。
- 1) 土木系教室 60 周年記念誌 (中村(光))
- ・ 50 周年以降の 10 年間の歩みをまとめた 60 周年記念誌を作成していること、50 周年記念誌までは冊子版を作成・販売していたが、60 周年記念誌は多くの人に見ていただくためにも電子版を無料配布することが報告された。400 頁を超える記念誌はほぼ完成しており、近日中に土木系教室および鏡ヶ池会 HP 上で公開予定とのこと。なお、名誉教授および記念誌執筆者には冊子版を作成して配布する。また、冊子版を希望する会員には、2,000 円／1 冊で販売する。
- 2) 土木 60 周年記念シンポジウム (椿) p.019
- ・ 11 月 13 日(土)に名古屋大学土木系教室 60 周年記念シンポジウムが開催されることが報告された。開催形式は Zoom および YouTube Live によるリアルタイム配信とのこと。
- 3) 名大土木卒業生による講演会 (椿) p.021
- ・ 12 月 7 日(火)に名大土木卒業生による講演会が開催されることが報告された。本講演会は、土木系学生に土木の魅力を伝えるために、土木の各分野で活躍の卒業生に講演頂いている。
 - ・ コロナの状況を確認しながら、可能であれば、講師を囲んだ懇親会を開催する予定とのこと。懇親会開催にあたって鏡ヶ池会からの支援の依頼があり、承認された。
8. 留学生関連活動報告 (趙) p.022
- ・ Alumni Newsletter No.9 を作成し、メールにて留学生に配信されたことが報告された。
 - ・ コロナ禍で Tea Chat Party 等の行事実施が困難であったが、オンラインにて新入生と在学生の交流の場を企画したことが報告された。また、9 月 27 日には秋卒業の留学生の Farewell Party がオンラインにて実施され、10 月入学の新入生も参加したとのこと。
9. 女子の会活動報告 (尾花 代理：中井)
- ・ 年内あるいは年度内に OG を招いた交流会を計画しているとのこと。
10. 学生会活動報告 (森田) p.033
- ・ 令和 3 年度学生会活動報告がなされた。コロナ禍で名大祭土木展やソフトボール大会などの各種行事は残念ながら中止となってしまったが、土木系卒業アルバムは例年通り作成予定とのこと。
 - ・ 3 月末の卒業記念パーティについてはここ 2 年間はコロナ禍で止む無く中止としてきたが、今年度は愛知県や名古屋大学の方針に従いつつ、感染防止対策を徹底したうえで、なんとか開催したいと考えている。開催に向けて鏡ヶ池会には、万が一の会場キャンセル

ル費用、会場費の補助を支援いただきたい旨、依頼があった。詳しくは承認事項にて。

11. 教室支援

- 1) 国家公務員対策 (中村(友)) p.035
 - ・ 一次試験が TOEIC 試験日と重なってしまったこともあり、例年よりも受験者数は減少したが、1次および2次の合格者数は例年並みであったことが報告された。
- 2) 土木事業の談話会 (2021年11月20日(土)オンライン開催) (中井)
 - ・ 就職支援の意味合いもあり、例年よりも開催時期を一月ほど前倒しにしつつ、講演数を多くすることが報告された。
 - ・ 例年行っている談話会終了後の懇親会は開催できないが、学生が講師と直接的に話ができるように、ブレイクアウトルーム機能を利用した自由討議の時間帯を設ける予定とのこと。
- 3) 就職マナー講習会 (2022年1月上旬で調整予定、オンライン開催) (中井)
 - ・ 例年通り、1月初旬で日程調整していることが報告された。

12. 工学部・工学研究科同窓会連合会の発足 (中井) p.036

- ・ 工学部・工学研究科同窓会を改組して、工学部・工学研究科同窓会連合会が発足したことが報告された。これまで鏡ヶ池会は工学部の幹事同窓会として全学同窓会会議に参加していたが、今後は工学研究科副研究科長2名が幹事として参加するとのこと。

13. その他

- ・ 同期会報告はなし。

議 事

1. 役員・幹事の変更 (中井) p.001
 - ・ 52期幹事が鈴木彩華氏から勝田裕仁氏に交代すること、57期幹事に新たに杉山風雅氏が加わることが提案され、承認された。
2. 令和2年度第1回鏡ヶ池会役員会議事録の確認 (中井) p.002
 - ・ 令和2年度第1回鏡ヶ池会役員会議事録が承認された。
3. 教室後援基金の運用ルールの変更について (田代) p.041
 - ・ 寄付金や周年事業等での増資が見込みにくく、現在の運用ルールだと数年で基金が底をつくため、後援基金設立時の趣旨に沿った事業に限定して運用ルールを変更して延命を図ることが提案され、承認された。
 - ・ 従来の運用ルールは、①講演謝金補助、②学位論文印刷補助、③留学生歓迎会補助、④英文ニュースレター作成補助の4つを掲げていたが、今後は①と②に限定して運用することとする。なお、③④は本会計から引き続き補助することが確認された。
4. 60周年記念誌印刷・郵送費への支援のお願い (中村(光)) p.042
 - ・ 冊子版の印刷費用および郵送費について、鏡ヶ池会から支援いただきたい旨依頼があり(100冊で325,000円程度)、承認された。なお、データおよび著作権は土木系教室と鏡ヶ池会の共同保有とし(土木系教室から鏡ヶ池会へ無料譲渡)、追加印刷等は鏡ヶ池会で対応することが確認された。
5. 卒業記念パーティー準備・開催への支援のお願い (森田) p.033

- ・ 卒業記念パーティー準備・開催への支援依頼があり、承認された。具多的な内容は以下の通り。

- (1) 開催可否の判断をキャンセル料のかからない3か月前（12月時点）ではなく、開催日の2か月前（1月末）まで延ばし、コロナ感染状況を見極めながら開催可否を判断したい。コロナの状況で卒業記念パーティーを中止とせざるを得ない場合のキャンセル費を支援する。
- (2) 卒業記念パーティーが開催できたとしても従来のような大人数での開催は難しいと考えられ、出席者の制限や立食形式を着座形式に変更するなど、開催形態の変更が必要となる。出席者の減少に伴い個々の負担が増加してしまうため、会場費の支援を行う。

6. その他

◆ 次回役員会

- ・ 次回役員会は2022年4月15日(金)の17時30分から開催予定。
※ 議事次第には4月22日(金)が候補となっていたが、他の予定と重なるため変更